

春号特集

令和5年度 新入職員を紹介します！

- ・青年部のページ
- ・女性部・フレッシュユミズ総会開催
- ・クロスワードパズル

2023 春号

- ・令和4年度役員研修実施
- ・幸福町辻牧場生産種雄牛表彰
- ・おびしんキューピット♡

新年度がスタートし、花の便りに心躍る季節となりました

春耕期を迎える組合員の皆様におかれましては、安全な農作業を心掛けましょう

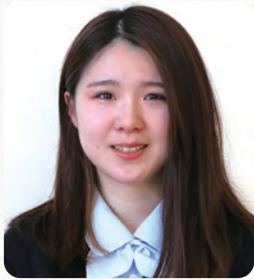
今年度は6名の職員が入組しました。
組合員のみなさまのお役に立てるよう頑張ります！ よろしくお祈いします。

①所属部署 ②生年月日 ③出身地 ④出身校 ⑤抱負

特集!!

令和5年度

新入職員を紹介します！



そうま ゆか
相馬 優花

- ①信用部 共済課 共済係
- ②平成9年10月26日
- ③音更町 ④帯広大谷高等学校
- ⑤農業に関わる仕事をしていた時があり、その経験を活かしつつ、さらに深く農業について学んでいきたいと思っています。皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



おだじま うた
小田嶋 詩

- ①生産販売部 農産課 農産係
- ②平成16年4月25日
- ③帯広市 ④帯広南商業高等学校
- ⑤社会人となり不安な面もありますが、新たな環境、目標としていた大正農協の職員になれたことに感謝し、日々成長していけるよう努力し、少しでも貢献できるように頑張ります。ご指導のほどよろしくお願い致します。



かめ おりょうた
亀尾 凌太

- ①営農振興部 営農振興課 営農振興係
- ②平成4年3月17日
- ③音更町 ④金沢学院大学
- ⑤この度入組しました、亀尾凌太と申します。前職では他町村の農協で8年勤めておりました。経験を活かし、組合員の皆様に信頼される職員となれるよう業務に励みたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



わたなべ しゅうと
渡辺 修斗

- ①購買部 生産資材課 生産資材係
- ②平成7年1月18日
- ③帯広市 ④帯広北高等学校
- ⑤4月よりお世話になります、渡辺修斗と申します。前職ではホームセンターにて資材の担当をしていました。大好きな地元である帯広にたくさん貢献していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



ひらやま こうへい
平山 康平

- ①生産販売部 青果課 青果係
- ②平成8年11月7日
- ③幕別町 ④帯広農業高等学校
- ⑤この度、入社致しました平山康平と申します。一日でも早く仕事を覚え、組合員並びに地域貢献できるよう努力していきますので、ご指導よろしくお願い致します。



はしもと こうすけ
橋本 航佑

- ①生産販売部 青果課 青果係
- ②平成11年11月24日
- ③帯広市 ④北海道農業協同組合学校
- ⑤前職で得た知識や経験を活かし、1日でも早く環境に慣れ、皆さんに貢献できるように努力してまいります。至らないことも多々ありますが、これからどうぞ宜しくお願い致します。

令和4年度 役員道外研修実施

【訪問先】全国農業協同組合中央会(東京)、JA全農青果センター株式会社(大阪)、セントリー株式会社(大阪)

【市場】●京阪神地区(8社) 大果大阪青果、大果大阪青果北部支社、JA全農青果センター 大阪センター、大阪南部

合同青果、京都青果合同、奈良大果、姫路大同青果、滋賀びわ湖青果

●中四国地区(7社) 岡山丸果、福山青果、広印広島青果、高松青果、徳島青果、高知青果、丸温松山中央青果

令和5年2月20日～23日の4日間の日程で、当JA役員道外研修を実施致しました。

全国農業協同組合中央会、当JAの荷受先であるJA全農青果センター、京阪神および中四国地区の各市場計15社と、農業情勢や生産資材価格高騰による農業経営への影響と、今後の農産物価格の動向について意見交換を行い、全国農業協同組合中央会では日本の食料自給率の低迷、農業生産基盤(農家戸数の減少・高齢化等)の弱体化、食料安全保障に係る強化の重要性など、現状の農業経営の実情と今後の経営の厳しい環境について、JAグループとして農家所得の確保に向けた取組みを推し進めていただくよう要望を伝えました。

また、世界各国における農産物価格の設定に伴う対策・制度として、「フランスにおける農業者所得確保に向けた法律の契約・協定について」、「米国の農業法・食料購入・栄養支援対策(SNAP:旧フードスタンプ)」の取組みについて、説

明をいただきました。

京阪神・中四国地区の市場各社との意見交換においては、昨今の肥料・資材の高騰や電気・燃料、更には労働力確保に係る人件費の値上がり、また、各理事より生産費の上昇により営農計画において採算が採れないなど、過去に経験のない厳しい状況であること、また農家戸数の減少・高齢化、後継者不足問題等、厳しい農業情勢の実情について説明を致しました。

各市場からは、当JAに対し、大正メークインをはじめとする『大正野菜3兄弟』の取扱いに対しては、「今後も継続して供給をお願いしたい、そのために産地の声を大事に、情報共有をしっかりと行っていきたい。消費地においてもコスト上昇は同様の状況ではあり厳しい環境ではあるが、市場の役割・取組み、産地を守るために出来ること、食育活動・消費宣伝の開催など、これまで以上に消費者へ産地の実情を伝え、少しでも販売価格に価格転嫁できるよう努力して参りたい」など、前向きなお話しをいた



いただきました。今回の研修を終えて、産地としての役割について、一番には品質の良い農産物を安定的に出荷することが基本であり、大切であることを再認識致しました。農業情勢は厳しく先行きの見えない状況ではありますが、役員一丸となり組合員の負託に応えるよう農協事業を取り進めて参ります。

幸福町 辻牧場

生産種雄牛表彰される

この度、辻牧場生産種雄牛『ハッピークロス レイゲン』号が一般社団法人ジェネティクス北海道より選抜種雄牛として令和5年3月31日表彰されました。

『ハッピークロス レイゲン』号は、2023年2月のGNTPランキングで全国第31位にランキングされました。本牛はGNTP+1, 886・長命連産効果+60, 662円・乳代効果72, 197円で、乳器の遺伝評価値が全国第5位、肢蹄の遺伝評価値が全国6位というすばらしい成績でした。





JA帯広大正青年部
『広報』No.87

海外視察研修

3年ぶりの開催となった令和4年度の海外視察研修会は、行き先を国内に切り替え11月28日～12月2日の4泊5日の行程で、山口・広島・愛媛方面へ行きました。

まずは山口県の「宇部興産」を視察しました。普段から利用している宇部硫安の製造・輸送についてお話を伺った後に、実際の工場を見学させていただきました。肥料について理解を深めるとともに、製造工程においても社会情勢の影響を受けていることを実感し、情報交換を続けていく必要性を感じました。

ほかにも広島食肉市場(株)、造幣局広島支局を視察先として予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から急遽中止となりました。代替策として広島県では宮島の文化に触れたり、愛媛県の松山ではJAえひめ中央の直売所「太陽市」を訪れ、地域農業の一端に触れることができました。

難しい時期ではありましたが、共に学び仲を深められた大変有意義な視察研修となりました。このような機会を与えていただいた農協や青年部の皆さんに感謝を申し上げます。



夏期研修会開催

令和4年12月7日、3年ぶりに実開催となった夏期研修会が大正農業者トレーニングセンターにて行われました。今年度は「昨今、様々なつながりが薄れていく中、夏期研修会を開催することで一体感を高めるとともに、盟友1人ひとりが主役になれる活動を目的とする」を趣旨とし、支部対抗で「ツナガル謎解き番付」を行いました。練りに練られた謎解き問題に各支部悪戦苦闘しながらも、協力しながら解答にたどり着いた時の嬉しさと喜びが今も思い出されます。終始笑い声と笑顔の絶えない最高の夏期研修会となりました。と同時に、問題を考えた役員の方々の苦労を考えると頭が上がりません。

懇親会ではアームスリング大会と年代別対抗の大縄跳びが用意されており、どちらもとても盛り上がり、支部と年代別のツナガリ、そして閉会の挨拶で愛国・幸一支部の瀧上恭章さんの掛け声の下「大好き！青年部！」と盟友全員で声を上げる事で、盟友のツナガリも更に強くなったと感じました。



国内視察研修

令和4年度、国内視察研修は関東地方の農研機構、筑波宇宙センター、大田市場を見学してきました。農研機構では主に農業機械研究部門、スマート農業、高性能キャベツ収穫機について講義が行われました。営農に関する情報をデータ化し、作業効率の向上を目指した研究やロボットトラクターを複数台同時に運用できるシステムの開発、キャベツ収穫機の作業効率の向上について学ぶことができました。筑波宇宙センターでは展示施設スペースドームを見学し、その後バスで宇宙飛行士養成施設へ行きました。スペースドームでは国際宇宙ステーションの日本実験棟である「きぼう」の実際大模型を見学しました。宇宙飛行士養成施設では宇宙飛行士の訓練に実際に使われる低圧環境適応訓練設備と閉鎖環境適応訓練設備を見学しました。

大田市場では、朝早くからフォークリフトやターレが縦横無尽に行き交う中を見学させていただきました。競りの様子を見ながらハンドサインを教えしてもらい、また大正メーキンやサツマイモについてもお話を聞くことができました。

3日間の視察研修を通して多くのことを学ぶことができ、また自らの向上心にも刺激を受けるいい機会となりました。今回の国内視察研修の機会を与えてくださったJA帯広大正および青年部盟友の皆様には感謝申し上げます。



第47回冬期研修会

令和5年1月23日に冬期研修会がホテル日航ノースランドにて行われました。大会テーマを「Let's talk 語り合おう」とし、ポリシールブック発表、消費拡大推進事業報告会、国内・海外視察研修報告会、基調講演が行われました。

ポリシールブックでは、発表の仕方が自由となり各支部の特色がでる発表となりました。消費拡大推進事業報告会では、メーキンまつりの参加や小学生への食育授業などの報告がありました。国内・海外視察研修報告会では、コロナ禍により近年中止になっていた視察研修が行われ視察した内容、感想の報告がありました。

基調講演では、「必要な保障と共済の役割」大切な将来のために」と題しJA共済連北海道帯広支所主査梶田 有紀氏による講演と「攻略せよ！わかると面白い言葉のコミュニケーション術」と題しIrikotoba代表米澤 愛氏による講演がありました。両講演共に興味のある内容でわかりやすく、盟友のためになる講演となりました。

最後に3年振りの実開催となり懇親会も行われ、久しぶりに盟友が集まると実感し充実した研修会となりました。



第75回定期総会開催

3月1日、JA帯広大正第一会議室にて、第75回定期総会が開催されました。

当日は52名の盟友が出席し、青年部組織綱領朗唱後、稲屋津宇部長の挨拶に続き、森 和裕組合長の挨拶、来賓として十勝地区農協青年部協議会副会長の萩原 輝さんより祝辞を頂き、議長には昭和・中島支部の山田修平さんが選出され議事に入りました。

第1号議案から第5号議案まで慎重に審議が行われ、すべての議事に対し承認可決されました。議事終了後には、令和4年度退部者へ稲屋部長より記念品が贈呈されました。

最後に選考委員の選出により、新部長に愛国・幸一支部の福島 齊さんが選任されました。

また、令和5年度十勝地区農協青年部協議会の理事に令和4年度部長の稲屋津宇さんが選任されましたので報告いたします。



就任にあたり

JA帯広大正青年部

部長 福島 齊



強い日差しが日に日に増してきましたが、まだ肌寒い日々が続いています。雪解けが進み本格的な農作業が始まりを迎え、皆様におかれましては何かとご多忙の毎日をお過ごしのことと思います。

この度、第75回定期総会に於いて令和5年度部長に選任され、大役を務めさせて頂く事となり、身の引き締まる思いです。今年度は2名の新しい部員が加わり総盟友数50名となりました。役員の皆様や事務局、諸先輩方・盟友のお力添えとご指導を頂き、本年度事業を進めて参りたいと思います。

農業情勢においては、食料安全保障が注目されるようになり「食料安全保障の強化に向けた構造転換対策」や「みどりの食料システム戦略」など、農業政策においても新たな方針が示されました。しかし、その方針が十勝農業の現実にそぐわないのか注視が必要です。新型コロナウイルス感染症拡大の流行から続く農産物需要の低迷と、ロシアによるウクライナ侵攻による肥料・資材の価格高騰と大変厳しい状況が続いており予断を許さない状況です。

青年部活動においては新型コロナウイルス感染症拡大が収束に向かう中で依然として不安や心配は尽きないものの、1つの区切りがつく重要な年度になるのではないのかと認識しております。盟友の皆様が安心して参加できる事業を行い、日々の営農や地域活動を新たな時代の担い手として意識・発言・行動を起こすことが青年部のみならず盟友一人ひとりの成長につながると考えております。

最後に、農協青年部活動により一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。年々豊穡の出来秋が迎えられますようご祈念申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

女性部

第70回通常総会開催

2月28日、JA帯広大正第一会議室において、第70回JA帯広大正女性部通常総会が開催されました。

本年の通常総会につきましては、出席者を限定しての規模縮小開催となりましたが、総会当日は129名(本人出席25名、書面議決104名)の部員が出席し、議案第1号から議案第5号までの議事が審議の結果全て承認可決され、議案第4号の役員改選により新部長には第4ブロック(桜木支部)の久保真由子さんが選任されました。

また、今回創立70周年を迎え、周年記念品としてオリジナルの「マイボトル」を制作し、部員達に配布しました。



就任にあたり

JA帯広大正女性部

部長 久保 真由子

暖かな春の光が雪解けを益し春耕の時期を迎えようとしている今、皆様におかれましてはますますご健勝の事とお慶び申し上げます。

この度、部長という大役を務めさせて頂く事となり責任の重大さに身の引き締まる思いです。大変微力ではありますが精一杯取り組んで参ります。

丸三年続いた新型コロナウイルス感染拡大もようやく落ち着いてきて、マスクの着用も個人の判断に委ねられ、五月には二類から五類感染症へ移行されるなど緩和されてきました。以前の様な明るい日常が戻ってくることを期待しています。しかし、地球温暖化による気候変動の影響や世界各国で続く物価上昇、また、国際情勢の変化などにより国内の燃油、肥料価格が高騰し、農業経営者にとって非常に厳しく深刻な情勢が続いています。

私達女性部は農業経営者のパートナーとして、安心・安全な農畜産物を生産・提供することに加え、この厳しい情勢の中を共に乗り越えていかなければなりません。そして、家族の健康を願いながら心豊かに生活の安定を目指していききたいと思えます。

今年度の女性部事業におきましては、コロナ禍にやむを得なく中止や縮小してきた活動を少しずつ取り戻し、部員の皆様が安心して参加できる内容を役員一丸となつて考え、笑顔溢れる一年になるよう進めて参りたいと思っております。

昨年度、創立七十周年を迎えた歴史あるこの女性部をしっかりと引き継いでいける様、皆様のお力添えを賜りますとともに、ご理解とご協力をお願い致します。就任の挨拶とさせていただきます。



フレッシュ
ミズ

第57回定期総会開催

2月21日、J A帯広大正第一会議室において、第57回定期総会が開催されました。

今年の定期総会につきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策を行ったうえでの実開催となり、23名の会員が出席しました。

議案第1号から議案第5号までの議事が、慎重な審議の結果全て承認可決されました。

また、令和5年度より支部を統合することが決定し、議案第4号の役員改選にて選出された新役員の中から、新会長には加賀地区の中谷未有さんが選出されました。

J A十勝・北海道女性協 フレッシュミズ部会 部長就任

令和5年度J A十勝地区女性協議会フレッシュミズ部会の役員として、当J Aより以平地区の菊池みなみさんが選出され、令和5年度新部会長に選任されました。



▲十勝・北海道女性協議会
フレッシュミズ部会長に就任
した菊池みなみさん

その後、3月6日に札幌で開催されたJ A北海道女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議にて、令和5年度新部会長として菊池さんが就任しましたのでご報告いたします。



就任にあたり

J A帯広大正女性部フレッシュミズ

会長 中谷 未有

日差しも暖かくなり、春の訪れを感じるようになってきました。

皆様におかれましては、何かとお忙しい日々をお過ごしのことと思います。

この度、役員改選に伴いフレッシュミズ会長に就任することとなりました。私にとっては身に余るほどの大役ですが、気を引き締め最後までやり遂げられるよう、会員の皆様、事務局、諸先輩方のご指導を頂きながら、役員と共に今年度事業に精一杯取り組んで参ります。

昨年は年明けからの大雪により雪解けも遅く、春先は大風の影響で撒き直しをした地域もありました。梅雨がないといわれている北海道ですが6月、7月は曇りや雨の日が多く、反対に8月は雨が全く降らず畑も乾燥状態でした。そういった作物には決して良くない天候にもかかわらず諦めず最後まで管理した結果、良い状態でシーズンを締めくくれたのではないのでしょうか。

今年度にはコロナが第5類になるということで、危険度としてはインフルエンザなどと同じ1番低い類になります。ですが大正は高齢者と同居しているご家庭が多くあるので、大正全体で気を緩めることなく上手にコロナと付き合っていくことが大事なのではないでしょうか。また、長引く戦争のニュースの中で幼い子供たちが犠牲になっています。そういった地域への社会貢献などもフレッシュミズの活動でしていけたらいいのではと考えております。

今年度は3名の新入会員を迎え、23名での活動になります。今年度は「楽しむ」を活動テーマに決め、会員の皆様が楽しく活動できるよう頑張っていきたいと思っております。

最後にはなりますが、会員の皆様並びにご家族の皆様にも御理解と御協力をお願い申し上げますと共に、皆様の今後の益々の御発展と御健勝をお祈り申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。



令和5年度

農事組合長・青年部・女性部・フレッシュミズ新役員

農事組合長

■ あいこく	■ 幸一	■ 加賀	■ 昭和	■ 幸福	■ 桜木	■ 以平	■ 中島	■ 泉	■ 古舞
沢辺 真宏	田中 学	山品 創	道端 洋治	白木 和博	小森 弘嗣	北口 英樹	上田 誠	道端 伸行	石川 雄一

青年部役員



【後列左より】吉田さん、森さん、柳沼さん、中井さん、草森さん、山口さん
【前列左より】稲屋さん、中谷さん、福島さん、竹部さん、鈴木さん

部 長	副 部 長	書 記 長	理 事	〃	〃	〃	〃	監 事	監 事
福島 齊	竹部 洸一	中谷 京平	吉田 尚人	山口 智章	草森 勇輝	中井 陵司	柳沼 範之	森 晃一	鈴木 雅啓
								稲屋 津宇	

女性部役員



【後列左より】戸井さん、山本さん、松田さん
【前列左より】水野さん、久保さん、小森さん

部 長	副 部 長	副 部 長 <small>(兼)</small>	事業推進部会長	監 事	監 事
久保真由子	小森 幸子	水野 真弓		山本栄美子	松田 由紀
					戸井 実可

フレッシュミズ役員



【左より】久保さん、中谷(未)さん、中谷(な)さん、岡本さん

会 長	副 会 長 <small>(兼)</small>	副 会 長 <small>(兼)</small>	監 事
中谷 未有	久保 芽久	中谷 なつ	岡本 唯佳

- ・JA北海道女性協議会
- フレッシュミズ部会
- ・JA十勝地区女性協議会
- フレッシュミズ部会
- 部会長 菊池みなみ



JAコネクト

**3月より情報配信アプリ
「JAコネクト」の運用を開始しました！**

JAコネクトを使うことで、今までFAXで受信していたJAからの情報をスマホやタブレットで閲覧可能になります。今まで通りFAXでの受信もできますので、この機会にぜひ登録をお願いします！

JAコネクトはここが便利！



必要な資料だけ選んで
FAX送信できます！

FAXのオン/オフが設定メニューから自由に行なえます。オフにしても必要な書類だけFAXすることもできます。



家族間・従業員間での
情報共有が可能になります！

FAXは自宅に一台ですが、スマホは1人一台の時代です。ご家族それぞれに情報が届きます。



紙代・トナー代が
節約できます！

すでにスマホをお持ちであれば、スマホに届く文書にランニングコストはかかりません。(通信料は別途かかります)



届いたその場で
確認・返答できます！

圃場にいながら最新の情報を取得できるようになります。FAXの確認のためだけに自宅に戻る必要はありません。



ご自宅のプリンタで
必要な資料だけ印刷できます！

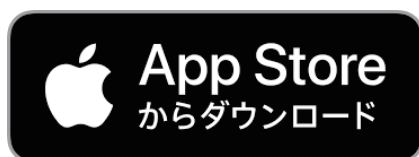
カラーでそのまま印刷できるため、白黒潰れなどなく綺麗な資料を取り出せます。



過去の文書も
簡単に検索できます！

文書をJAの部署毎に表示するタグ機能で、過去の文書も簡単に検索できます。

～インストールはこちらから～



お問い合わせ先：営農振興部営農振興課 TEL64-4591



令和4年8月から
220円の値下げ

月額料金 **2,403円** (税込み)

※7月までは2,623円です。本紙は2,520円です(ともに税込み)。

電子版でできること

- いつでも、どこでも**
スマホやタブレットで、情報収集ができます。
- 過去記事検索が30日分**
見逃した記事もさかのぼって読むことができます。
- クリップ機能で記事を保存**
気になる記事を最大200件まで保存できます。

紙面ビューアーの特長

- 読みやすさ、そのまま**
いつもの紙面と同じレイアウトです。
- 文字を大きく**
紙面を拡大・縮小できます。
- 紙面丸ごと印刷できる**
大事な記事の保存やスクラップに役立ちます。

電子版は
朝5時配信!



機能と使い方

Q&A (よくある質問)



●初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかかりません(無料期間中の解約はできません)。●電子版のみの料金です。紙版を併せて購読する場合は紙版の購読料が別途、発生します。●電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申し込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申し込みは、お近くのJAまでご相談ください。

自分で守れますか?
自分の老後
若い農業者の皆さん!



若い今こそ年金アクション!

若い農業者の方は、国民年金の上乗せの「**公的年金「農業者年金」**」に加入して安心で豊かな老後を!

- ポイント1** 保険料は自由に選べる!(2万円~6万7千円、千円単位) さらに、35歳未満であれば、**1万円からでも加入可能!**
 - ポイント2** 認定農業者で青色申告者等には、**国庫補助で手厚い支援!**
 - ポイント3** 自ら支払った保険料は、**1万円の自己負担で2万円の積立てが実現!**
- 自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除の対象!**
その他にも、**税制面で優遇措置がある!**

詳しくは... 農業者年金基金 <https://www.nounen.go.jp>

ポイント

1の説明

月額2万円から6万7千円の間で保険料を選択でき、さらに35歳未満で政策支援加入(国庫補助)の対象とならない方は、1万円からでも加入できます。

保険料は、月額2万円から6万7千円の間で千円単位で自由に選択でき、随時見直すこともできます。さらに、若い農業者が農業者年金に加入しやすくなるため制度が改正され、令和4年1月より、35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は、月額1万円から6万7千円の間で千円単位で保険料を選択できます。毎年、年度末時点の保険料及び運用収入の額等の積立状況をお知らせしますので、ご自身が希望される年金額を目指して、保険料を柔軟に積み立てることができます。

■通常加入した場合の農業者年金の支給額(年額)の試算

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料納付総額	年金額(年額)		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	58万円	49万円	1,243万円	1,315万円
		2万円	960万円	76万円	64万円	1,635万円	1,730万円
30歳	30年	1万円	660万円	45万円	38万円	968万円	1,024万円
		2万円	720万円	50万円	43万円	1,085万円	1,148万円
40歳	20年	2万円	480万円	30万円	25万円	642万円	680万円

※上のケースは、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の子割率率0.30%とった場合の試算です。予定利率は毎年、農林水産省発表による定率(令和4年度は0.20%)です。(積金額は厚生年金保険料収入より算出しているため、円換算数字の合計と一致していません。)
※保険料1万円の場合については、35歳未満は保険料月額1万円が動し、35歳以降は月額2万円が加入した場合です。

ポイント

2の説明

39歳までに農業者年金に加入すれば、必要な要件を満たしたときから、政策支援(国庫補助:最大月額1万円)を受けられることもできます。

- 補助要件**
- 保険料の国庫補助を受けられる期間は最長20年間です。(35歳以上の支援は最長で10年間です。)
 - 国庫補助を受けている間の保険料は月額2万円(国庫補助額を含む)で固定され、加入者が負担する保険料は、2万円から国庫補助額を差し引いた額になります。
 - 国庫補助を受けられる期間を過ぎた場合は通常の保険料になります。

■政策支援の要件と国庫補助額(※保険料は本人負担と補助あわせて2万円となります。)

区分	必要な要件	本人負担の保険料(補助額)	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者かつ青色申告者	1万円(1万円)	1万4千円(6千円)
2	認定就農者かつ青色申告者	1万円(1万円)	1万4千円(6千円)
3	区分1又は2の要件を満たしている者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者又は直系単属	1万円(1万円)	1万4千円(6千円)
4	認定農業者又は青色申告者のいずれか一方を満たすが、3年以内に区分1の要件を満たすことを約束した者	1万4千円(6千円)	1万6千円(4千円)
5	区分1又は区分2の要件を満たしていない者の直系単属であり、35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の要件を満たすことを約束した者	1万4千円(6千円)	—

※35歳未満で加入した者は、35歳から自動的に35歳以上の額に変更されます。
※区分1~5のそれぞれの要件に該当しなくなった場合、他の区分(国庫補助額が減額)になります。又は通常の保険料への変更が必要です。

ポイント

3の説明

自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除の対象!**
自ら支払った保険料は、家族の分も含めて全額社会保険料控除の対象です。その他、年金資産の運用益が非課税、受け取る年金も公的年金等控除の対象となるなど、税制面の優遇措置が受けられます。

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業者委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金
●専門相談員 ●企画調整室
TEL: 03-3502-3199 TEL: 03-3502-3942

理事会報告

第12回理事会 12月28日

【報告事項】

- ① 第1回 農協運営総合審議会の開催について
- ② 組合員の異動について
- ③ 理事との利益相反取引について
- ④ 令和4年度 帯広大正農協當農推進協議会の開催について
- ⑤ 令和4年度 麦・畑作共済支払見込みについて
- ⑥ 資金の借入申込について
- ⑦ 令和4年度 農産物集荷取扱状況について
- ⑧ 令和4年度 食用・加工用馬鈴薯選別出荷状況について
- ⑨ 令和4年度 長いも出荷販売状況について
- ⑩ 令和4年度 民間流通麦二次概算金の精算について
- ⑪ 令和4年度 民間流通麦に係る精算について
- ⑫ 令和3年度 民間流通麦本精算について
- ⑬ 令和2年・3年度 小麦精算単価について
- ⑭ 令和4年度 生乳生産状況について
- ⑮ ジャガイモシストセンチュウ発生圃場土壌検診結果について
- ⑯ 令和4年度 農肥肥料工場冬季操業実績について
- ⑰ 令和5農薬年度 農薬奨励対策について
- ⑱ 従業員の年末手当支給について

【協議事項】

1. 第2回 農協運営総合審議会への諮問について
2. 出資金の一部譲渡について
3. 次期営業店システムの稼働に向けたJASTEM端末機の更新について
4. 第9次農業振興5ヶ年計画について
5. 令和5年度 安全安心な農畜産物づくり推進方針について
6. 令和5年度 大豆収穫支援事業実施要領について
7. 令和5年度 固定資産取得整備計画(生産販売部)について
8. 令和5農薬年度 農薬取扱要領について
9. 令和4肥料年度 肥料取扱要領の一部変更について

第13回理事会 1月26日

【報告事項】

- ① 令和4年度 第3四半期定期監査について
- ② 会計監査人再任の決定について
- ③ 会計監査人の報酬等の決定に関する同意について
- ④ 12月末決算について
- ⑤ 令和4年度 各種資格認定試験結果について
- ⑥ 組合員勘定の集計について
- ⑦ 農畜産物の生産物融資について
- ⑧ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑨ 令和4年度 原料てん菜受渡実績について
- ⑩ 令和4年度 てん菜貯蔵手当の支払について
- ⑪ 資金の借入申込について
- ⑫ 令和4年度 農畜産物選別出荷状況について
- ⑬ 令和4年度 生乳生産状況について
- ⑭ 職員の採用について
- ⑮ 職員の退職について

【協議事項】

1. 令和4年度 冬期農事組合懇談会主要な意見要望及び回答について
2. 令和5年度 内部監査計画について
3. 第76回 通常総会の開催日開催場所の決定について
4. 出資金の譲渡について
5. 令和4年度 役員研修について
6. 当組合における取引のリスク評価書における実績報告と一部改正について
7. 従業員の期末手当の支給について

第14回理事会 2月14日

【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について

第15回理事会 2月27日

【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について
- ② 令和4年度 下半期経営定期点検結果について
- ③ 組合員の異動について
- ④ 令和5年度 営農計画書作付計画の集計について
- ⑤ 令和4年度 てん菜品代金仮精算(実質的本精算)について
- ⑥ 債権保全委員会(令和4年度 農家経済再建対策対象組合員 経営収支決算)について
- ⑦ 令和5年度 役員報酬の答申について
- ⑧ 令和4年度 決算見込みについて
- ⑨ 令和4年度 第4四半期の棚卸業務について
- ⑩ 令和4年度 第4四半期定期監査・決算監査の日程について
- ⑪ 組合員の異動について
- ⑫ 資金の借入申込について
- ⑬ 令和5年度 小麦作付面積について
- ⑭ 令和5年度 出資金の譲渡について
- ⑮ 年金受給者金利優遇定期貯金の取り扱い(継続)について
- ⑯ 第45回 帯広大正メークインまつりについて
- ⑰ 令和5年度 固定資産取得(購買部)について
- ⑱ 令和5年度 事業計画について

【協議事項】

1. 第76回 通常総会開催日までの日程について
2. 固定資産の除却について
3. 定款の一部改正について
4. 第7次出資増口5ヶ年計画(令和5年度～9年度)について
5. 出資金の譲渡について
6. 年金受給者金利優遇定期貯金の取り扱い(継続)について
7. 第45回 帯広大正メークインまつりについて
8. 令和5年度 固定資産取得(購買部)について
9. 令和5年度 事業計画について

理事会報告

⑦ 債権保全委員会(令和5年度 農家経済再建対策対象組 会員の選定)について

- ⑧ 令和4年度 農産物選別出荷状況について
- ⑨ 令和5年度 大根共選播種計画面積について
- ⑩ 令和4年度 生乳生産状況について
- ⑪ 令和4年度 農肥料工場の経費算入について
- ⑫ 令和4年度 固定資産取得(購買部)について
- ⑬ 従業員に対する期末手当の支給について
- ⑭ 職員の採用について
- ⑮ 職員の退職について

【協議事項】

- 1. 令和5年度 事業計画について
- 2. 第7次出資増口5ヶ年計画(令和5年度～9年度)について
- 3. 次年度の営農に対する営農強化対策助成金について
- 4. 出資金の譲渡について
- 5. 令和5年度 信用供与等の最高限度額について
- 6. 令和5年度 固定資産取得(信用部)について
- 7. 債権保全委員会規程の制定について
- 8. 農家経済改善対策指導要領の改定について
- 9. 農家経済改善対策実施要領の改定について
- 10. 令和5～7年度 更新用種子馬鈴薯配付要領について
- 11. 令和5～7年度 種子馬鈴薯事故取扱細則について
- 12. 令和5～7年度 種子馬鈴薯環境浄化対策について
- 13. 令和5～7年度 種子馬鈴薯価格算定方式について
- 14. 令和5年度 種子馬鈴薯推進維持費について
- 15. 令和5年度 食用馬鈴薯取扱要領について
- 16. 令和5年度 特別栽培メークイン取扱要領について
- 17. 令和5年度 畜産物取扱要領について
- 18. 令和5年度 固定資産取得(購買部)について

第1回理事会 3月28日

【報告事項】

- ① 令和4年度 資産自己査定結果及び貸倒引当金の計上について
- ② 令和4年度 各種資格認定試験結果について
- ③ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ④ 債権保全委員会について
- ⑤ 資金の借入申込について
- ⑥ 令和4年度 農産物選別出荷状況について
- ⑦ 令和4年度 生乳生産状況について
- ⑧ 配送課税経由の割戻しについて
- ⑨ 令和5年度 トラック運送契約及び備車契約について
- ⑩ 職員の採用内定について

【協議事項】

- 1. 幕別町農業委員会委員の推薦について
- 2. 令和4年度 剰余金の処分について
- 3. 規定類の一部改正及び制定について
- 4. 令和5年度の余裕金運用について
- 5. 令和5年度 北海道信連からの借入限度額について
- 6. 理事との利益相反取引に関する包括事前承認について
- 7. 令和5年度 作業免許取得推進実施要領について
- 8. 令和5年度 種子馬鈴薯設置委託費について
- 9. 令和5年度 固定資産取得計画(生産販売部)について
- 10. 令和5年度 農産センター施設・機械等点検整備計画について
- 11. 令和5年度 塗装工事等に係る見積参加業者の選定について
- 12. 令和6年度 固定資産取得計画(購買部)について

お世話になりました

令和5年1月31日 退職

菅芳 信用部 共済課 共済係

令和5年3月31日 退職

廣瀬 太一 生産販売部
 農産センター 農産センター係
 高橋 淳之介 生産販売部
 農産センター 農産センター係



帯広信用金庫と後継者対策連携協定締結

3月13日、帯広信用金庫と帯広大正農業協同組合との後継者対策連携協定の締結式を開催しました。

帯広信用金庫が結婚相談事業として展開している結婚相談所「おびしんキュービット」は、現在会員数367名、成婚37件(うち、農業者4件)の実績があり、連携して組合員の皆様の後継者対策および地域の活性化を促進することを目的としています。

式には、帯広信用金庫より高橋常夫理事長以下4名の方にご臨席賜り、森組合長と協定書を交わされました。

締結にあたり、高橋理事長より「農業後継者対策において、出会いの場の創出が極めて重要。コロナ禍においても出会いの場の提供を続けてきたおびしんキュービットをぜひ積極的にご利用いただき、1組でも多くカップルが誕生してくれば。」とのお言葉をいただき、無事、式は終了となりました。

新型コロナウイルスの影響から出会いの場が著しく減少していた中で、少しずつコロナ禍前の環境に戻りつつあるいま、ぜひとも「おびしんキュービット」をご活用いただき、素敵な出会いの第一歩にしていだければと思います。



おびしんキュービット 結婚相談所



おびしんキュービット事務局

〒080-0012
帯広市西2条南7丁目7番地2
帯広信用金庫第2ビル内

◇入会にあたりご用意いただくもの

1. 申込書類(当会制定の入会申込書、プロフィール、誓約書)
(申込書類等は、帯広信用金庫本支店の窓口または事務局へ電話いただきましたら郵送致します)
2. 戸籍謄本または独身証明書
3. 最終学歴の卒業証書(無い場合は要相談)
4. 収入証明書(源泉徴収票など)
5. 申込書用写真1枚(縦横5cm程度、上半身の証明写真)
6. プロフィール用写真2枚(手札型8cm×12cm全身1枚、上半身1枚)
7. 入会預り金 10,000円(退会時に全額返却します)
8. 印鑑(認印で可)
9. 身分証明書(運転免許証等)

◇申込方法



- ① おびしんキュービット事務局へお電話下さい
申込手続きのご案内と事務局にお越しいただく日時の打ち合わせをさせていただきます。

0155-67-7845 事務局直通 受付時間/平日10:00~18:00



- ② 帯広信用金庫のホームページからの仮申込
<https://www.shinkin.co.jp/obishin/>

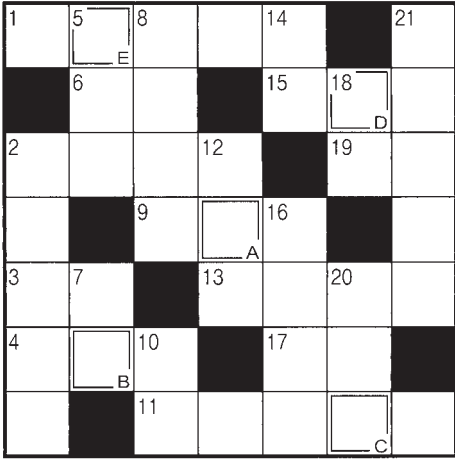


- ③ QRコード
からの仮申込



※②③による仮申込の場合は、事務局より面談日程について、電話により確認させていただきます。

Let's Try!! クロスワードパズル



新春号の正解 フリソデ

田中 久美子
中山 香子
辻 菜子
中村 博志
上田 悠真
佐伯 怜哉
戸井 実可
西槇 央那
辻 夏帆
佐伯 知美

正解者

タテのカギ

- 2 野球のBSOのS
- 5 敵ではありません
- 7 正しい答えに付けるマーク
- 8 遠くて近きは——の仲間
- 10 シオマネキもこの仲間です
- 12 得意なもの
漢字で書くと十八番
- 14 体温計を挟みます
- 16 空弁(そらべん)が売られている所
- 18 田畑を耕す道具の1つ
- 20 ギリシャ文字の最後の字。
Ω、ωと書きます
- 21 選抜高等学校野球大会
の会場です

ヨコのカギ

- 1 唱歌『花』に歌われている川
- 2 写真などを撮影するための施設
- 3 ラクダやアルパカに似たアンデス地方の動物
- 4 クジラより小さめです
- 6 四月なのに冷えるなあ、——の戻りかな
- 9 書類の何も書かれていない部分
- 11 新1年生の皆さん、
ご——おめでとう!
- 13 爬虫(はちゅう)類は変温動物、哺乳類は——動物
- 15 1、3、5、7、9.....
- 17 日本人の主食です
- 19 船を着けます

応募フォームができました ▶▶こちらから



毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!

応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

応募締切 令和5年5月31日

キリトリ線

広報「大翔」 クロスワードパズル 応募用紙 締切:令和5年5月31日	①パズルの回答
	②氏名 ③戸主名
	④年齢
	⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を) 組合員・組合員の家族・その他
	⑥郵便番号・⑦住所 〒 -
	⑧電話番号
	⑨その他ご意見・ご感想
	宛先

知りタイガーの JA 虎の巻



第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

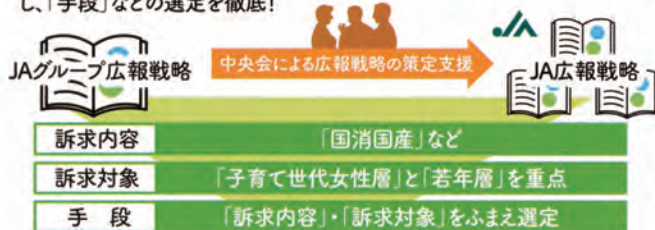
【今回のテーマ】



「国民理解の醸成」(JAグループファンづくり)のための、JAグループ一体となった情報発信の強化って、具体的にどう進めているの？

JAグループ一体的で取り組む広報(イメージ)

- 「JAグループ広報戦略」にもとづき、各JA等が広報戦略の策定などをすすめ、**同じベクトル**(「訴求内容」「訴求対象」)で、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信!
- 各地域・組織の独自性をふまえ「訴求内容」「訴求対象」を最優先に設定し、「手段」などの選定を徹底!



JAグループ一体となった情報発信の強化

JAグループは、広報活動を経営戦略等の重要な柱として位置付け、「JAグループ広報戦略」にもとづいて、各JA等が広報戦略の策定等を進め、グループ一体となった情報発信を強化します。



JAグループファンづくりをすすめるにあたっては、「訴求内容(何を)」・「訴求対象(誰に)」をあわせ、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信に取り組みます。

「JAグループ広報戦略」のなかでは、子どもの食生活に大きな影響を与え、国産農畜産物の購買などの行動変容も期待できる「子育て世代女性層」と、次代を担う「若年層」を、重点訴求対象として設定しています。



耕そう、大地と地域のみらい。

